

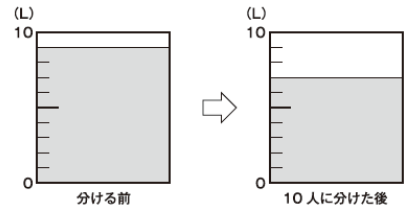
全国及び県学力学習状況調査の気になる問題！(小学校編)

4月22日に全国学力・学習状況調査と佐賀県小・中学校学習状況調査が小学5年生～中学3年生を対象に実施されました。この調査は子どもたちの学習内容や学習に対する意識等を把握分析し、その課題改善に役立てるものです。西部教育事務所として特にクローズアップしたいのは全国調査のB問題と言われる、主として「活用」に関する問題です。今回は、どのような問題が出題されているのかを見てみましょう。

平成26年度全国学力・学習状況調査 小学校算数B3より
給食準備中に当番の子がうまくつき分けられるよう、見当をつけて配膳する知恵を与えた経験はありませんか？この問題は日常の事象を数理的にとらえ、問題の解決に必要な事象を捉えて、液量の大小の判断の理由を数学的に表現する力を必要とします。何気ない日頃の生活の中に算数の力で問題解決する場面があることを再認識させられた問題でしたね。すべての先生方に問題を見てもらって指導の改善につなげていただこう、お願いいたします。



(3) ともみさんは、右のような入れ物に入っているスープを分ける係になりました。
ともみさんは、玉じゃくし1ばいを1人分として、40人に分け始めました。すると、分ける前と10人に分けた後では、下の図のようになりました。



この分け方で、残りの30人にスープを分けることができますか。次の1から3までの中から1つ選んで、その番号を書きましょう。また、その番号を選んだわけを、言葉と数を使って書きましょう。

- 1 足りなくなって、分けることができない。
- 2 残さず分けることができる。
- 3 分けることはできるが、残る。

知ってますか？【学力向上のための手びき】

学力向上だよりでは、「子ども主体の考える授業」を組み立てる『西部型授業』の内容をより具体的に伝えるためにシリーズで連載していく予定です。『学力向上のための手びき』は平成25年度に各学校へ配信をしていますが、西部教育事務所HPから簡単にアクセスすることができるようにしました。必要な部分、または一括でダウンロードができるようにしましたので、印刷していただき、これからの授業にご活用ください。

学校教育の充実のために 西部教育事務所

ホームページのここをクリックしてください。ダウンロードも簡単にできます！

学校が始まって1か月たちました・・・

平成26年度がスタートして約1か月が経ちました。学級内の様子はどうですか？忙しい日々ですが、この時期に授業規律や学習態度がきちんと確立していることは重要なことですね。授業技術を磨くと同時に子どもたちが安心して学べる環境を整えることが学力向上につながります。右表のチェックシートで振り返ってみましょう。

ふりかえり5項目チェック

- 教科書・ノートなど授業に必要な道具を机の上に準備している。
- 筆箱の中身は(学級の)約束で決められたものを用意している。
- 授業開始などの時間を守っている。
- 机にきちんとついて席離れをせずに授業を受けている。
- 発言や質問をしている人(先生・友達)の話をよく聞いている。

是非、アクセスしてみてください！(※西部教育事務所のホームページにもリンクを貼っています)

平成26年度全国学力学習状況調査問題:国立教育政策研究所HPより <http://www.nier.go.jp/14chousa/14mondai.htm>